

## 臨海部の粉じんについて

### 1 取組みの方向性（降下ばいじん調査結果の解析）

市がこれまでに実施した降下ばいじん調査の結果について、降下ばいじんの量や成分の地域的な特徴や季節（風向）による特徴、主要な発生源との関係を把握するための解析を行い、その結果に基づき、更なる効果的な粉じん対策を検討する。

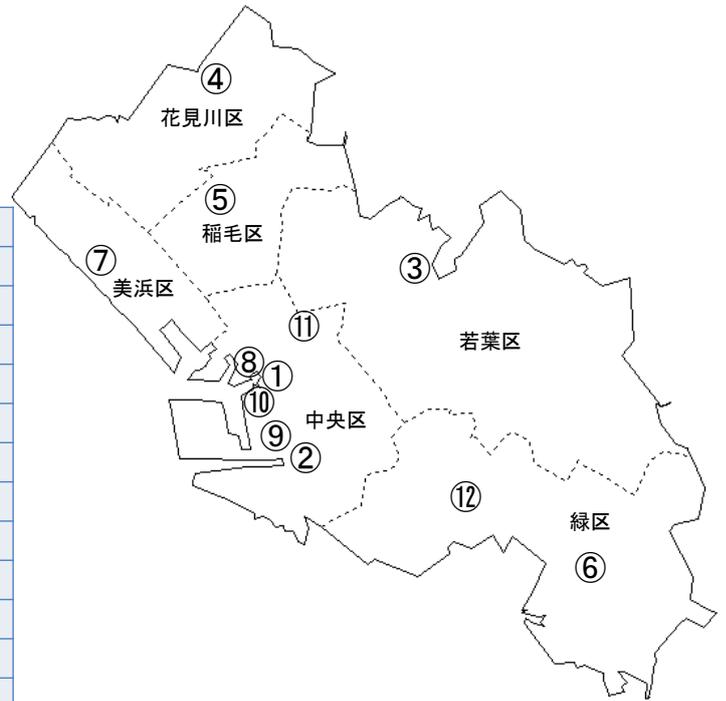
昨年度、環境保全推進計画部会の下に設置した大気環境保全専門委員会を2回開催し、当該解析の内容を決定したところであり、現在、解析作業中である。

### 2 解析対象期間

平成27～30年度（48か月分）

### 3 調査項目及び調査地点

調査項目名	調査地点名
1 総ばいじん量	① 寒川小学校測定局
2 溶解性ばいじん量	② 蘇我保育所測定局
3 不溶性ばいじん量	③ 千城台北小学校測定局
4 元素状炭素【EC】	④ 花見川小学校測定局
5 有機炭素【OC】	⑤ 宮野木測定局
6 鉄【Fe】	⑥ 土気測定局
7 マンガン【Mn】	⑦ 真砂公園測定局
8 鉛【Pb】	⑧ 千葉職業能力開発短期大学校
9 アルミニウム【Al】	⑨ アリオ蘇我
10 バナジウム【V】	⑩ フェスティバルウォーク蘇我
11 クロム【Cr】	⑪ 都公園測定局
12 マグネシウム【Mg】	⑫ 泉谷小学校測定局
13 カルシウム【Ca】	
14 セリウム【Ce】	
15 ランタン【La】	



※①～⑦、⑪、⑫は各測定局の気象データを使用

⑧は千葉市役所自動車排出ガス測定局（⑧から北西に約780m）の気象データを代用

⑨は福正寺測定局（⑨から南東に約600m）の気象データを代用

⑩は寒川小学校測定局（⑩から北東に約650m）の気象データを代用

### 4 解析内容・解析方法

	解析内容	解析方法
1	降下ばいじん量が大きい月等の解析	降下ばいじん量が大きい月等を対象に、風向別解析等の調査を行い、降下ばいじんの要因を分析する。
2	降下ばいじん量の相関分析	調査地点ごとの調査項目間の相関等を調べ、臨海部とそれ以外の地域との状況の違いを明らかにする。
3	降下ばいじん量のクラスター分析	降下ばいじん量のクラスター分析を行い、臨海部とそれ以外の地域との状況の違いを明らかにする。
4	降下ばいじん量の主成分分析	調査項目を変数とした主成分分析を行い、降下ばいじん量に与える要因を分析する。
5	総合評価（まとめ）	1～4を踏まえ、降下ばいじんの地域傾向や主要な発生源との関係を明らかにする。

※必要に応じ、解析条件を変更した上での解析又は追加の解析を行う。

### 5 今後の検討スケジュール

令和元年度

- ・第1回大気環境保全専門委員会（8月予定） 中間解析結果
- ・第2回大気環境保全専門委員会（10月予定） 解析結果及び臨海部の粉じん対策に係る提言